



ぶんすい

北っこ児童クラブだより



令和7年11月1日

私たち大人は困ったり悩んだりしている子どもの姿や涙を見ると、子ども以上に心が痛みかわってあげたいとさえ思います。でも、手を出し口を出し子供が困らないようにしたり、行く道を先回りしてきれいにしたりしてしまうと子ども自身から学ぶ機会を奪ってしまうことにもなります。子ども自身がどのように解決していくかそばでしっかり見守り、助けを必要としている時にはじっくり寄り添い、泣きたい時には一緒に泣き、どんな時でもしっかり話を聞いてあげる姿勢をもち見守ることが大切な事だと思います。子どもたちは失敗や成功を繰り返しながら学んでいることを信じ、本当に必要としている時の為に、感度の良いアンテナを張り巡らし子どもの成長を見守りましょう。

その為にも普段から話ができる関係作りをしておくことが必要だと感じます。

…あけぼの公園収穫祭に参加しました…

今年も柿やかりんがたくさん実をつけてくれました。ボランティアさんが早めに来て枝を切り落としてくれていたので子ども達はその枝からもぎ取り、自分では持てないくらい袋いっぱい詰め込んだりしていました。

毎年ボランティアさんは準備、選定、片付けなど手際良く行って下さるので、危険がなく楽しく収穫できました。



公園で遊んだ時には、四季折々の木々の変化に気づき大事に見守ってほしいと思います

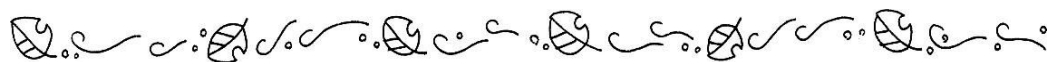
終了後には、あけぼの公園で鬼ごっこをしたり、固定遊具で遊んだり大喜びでした。この時期は日没が早く薄暗くなったのですがそれがまた楽しかったようでたっぷり遊びこむことができました。お迎えが来ると遊具に隠れ、おうちの方は探し回っていましたが、こども達はかくれんぼを楽しんでいるようでした。時間がある時には親子で公園遊びもいいですね。



こども達の様子

児童クラブの活動目的の一つに「宿題や学習に主体的に取り組む」があります。ただ単に宿題を終わらせるだけではなく、児童クラブで学習する時間や内容を自分で決め、やりきること重点を置いて関わっています。しかし、学校での出来事やその日の体調や感情に大きく左右されるこどもたちはいつも同じようにできるとはとはかぎりません。「やらなくては!!」と思いながらも手につかず心乱れてしまったり、涙が出てしまったりするこどももいます。高学年のこども達は遅く帰って来て宿題をしていると遊ぶ時間が無くなってしまうこともあります。そんな時は、家庭で自主的に宿題を行うことを約束して遊びを優先することもあります。

こどもにとってたとえ10分でも15分でも思い切り遊ぶことでその日一日の様々な感情を整理したりすることができるようです。思い切り身体を動かすことやこども同士関わって遊ぶことはとても重要なことです。



風邪・インフルエンザ等感染症予防!!!



寒暖差が大きく風邪声だったり鼻水が出ていたりするこどもも見られます。これからはいろいろな感染症が流行する時期ですが、予防に努め健康的に乗り切りたいと思います。



- ①手洗い・うがい・手指消毒・咳エチケット
【マスク着用・咳やくしゃみをする際の配慮】
- ②規則正しい生活習慣・・・【休養・栄養摂取】
- ③室内の環境整備・・・【加湿・換気・消毒】



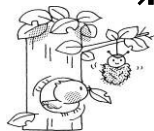
おねがい



※マスクの予備を持たせてください

【ランドセルや着替え箱に入れておいてもよろしいです】

※体調不良や症状がある場合は自宅で療養、または早めに受信しましょう。



おしらせ



※令和8年度児童クラブ新規入会児童申し込みが始まりました(11月5日～12月5日)

※令和8年度2年生以上の児童も申し込みが必要です(通年・スポット利用)

(来年度のクラブ利用について、困っていること等ありましたら早めにご相談下さい)

燕市分水北小学校内「ぶんすい北っ子児童クラブ」

燕市中島1229番地 TEL0256-97-7218 fax0256-97-7218

Email ko107.bunsui@g.tsubame-city.ed.jp

